

なら 植防ニュース

第27回奈良県植物防疫協会 通常総会 新年度の事業計画、予算、人事が決まる。

(社)奈良県植物防疫協会の第27回通常総会は、平成23年5月18日に農業交流館において開催され、下記の議題について審議、決定された。

1号議案：平成22年度事業報告及び収支決算について

1. 農薬安全啓発対策事業：農薬安全使用研修会、農薬管理指導士会活動助成、安全啓発の一環として定規の作成配布。なら植防ニュースの発行(76～79号)、植防コメント(日本植物防疫協会発行)の定期購読。

2. 新農薬等実用化試験、：殺菌剤・殺虫剤試験(126件)、除草剤・植調剤(13件)、試験の実施とそれに伴う諸会議の出席。(社)日本植物防疫協会主催のシンポジウム、研修会への関係担当者の出席。

3. 農薬展示圃設置運営事業：県内9地区において46件の実施とそれに伴う諸会議の開催、出席。

4. 有機農産物認定事業：JAS法に基づいて、有機農産物の生産行程管理者7グループ(生産者22名72圃場)について、確認調査を行い認定を継続した。有機農産物認定に伴う諸会議の開催、出席。

5. 出版物斡旋事業

(社)奈良県植物防疫協会

〒634-0813 橿原市四条町88

奈良県農業総合センター内

TEL0744(22)8151

FAX0744(22)8152(専用)

目次

◎ 第27回奈良県植物防疫協会通常総会	-----	1
◎ 関西病虫害研究会第93回大会		
虫害分科会報告	-----	3
◎ 登録失効になった農薬(農薬検査所の登録・失効農薬情報より抜粋)	-----	4
◎ 農薬危害防止運動始まる	-----	5

6. 運営会議：第26回通常総会、臨時総会、東海近畿地区植物防疫事業検討会等

7. 収支決算並びに監査報告

以上の事業に伴う一般会計並びに特別会計(総額29,614,464円)の収支決算とその会計処理に関して「適正に処理されて問題なし」との監査結果報告。原案どおり承認された。

第2号議案:平成23年度事業計画について

1. 農薬安全啓発事業:農薬安全啓発資料を会員に配布する。県農薬危害防止運動に参加し、農薬危害防止啓発ポスター及び技術資料を配布する。農薬管理指導士会の活動を支援する。なら植防ニュースの発行(76~79号)。

2. 農薬試験事業。新農薬等実用化試験:殺菌剤・殺虫剤試験(153件)、除草剤・植調剤(10件)の実用化試験の実施及び成績検討会への出席。農薬展示圃設置運営事業:県内9地区において36件の実施。

3. 有機農産物認定事業:JAS法に基づいて、有機農産物の生産行程管理者の認定事項確認調査を実施する。確認調査:7グループ(生産者22名72圃場:梅、茶、ハウレンソウ等)。新規認定調査:1グループ(生産者3名8圃場)。審査員、判定員、生産行程管理者を対象に研修会を開催。登録認定機関関係会議への出席。

4. 諸会議:通常総会の開催。関係会議に出席。

原案どおり承認された。

第3号議案:平成22年度収支予算について

一般会計並びに特別会計(総額33,348,000円)の収支計画について、

原案どおり承認された。

第4,5号議案:取引銀行及び借入限度額について、原案どおり承認された。

第6号議案:役員人事について:所属関係の退職、異動により生じた欠員の後任を選出した。

下記の23年度役員が決定した。(敬称略)

会長 安川 佳延(奈良県農業協同組合中央会 専務)

副会長 南田 裕次郎(奈良県農業協同組合 部長)

清水弘 後任

副会長 堀本 治男(奈良県毒物劇物取扱者協会 会長)

常務理事 植田 重孝(奈良県農業水産振興課 課長)

理事 角山 正吉(奈良県農業総合センター 所長)

岡山健夫 後任

理事 谷川 元一(奈良県病害虫防除所 所長)

理事 澤田 秀雄(奈良県農業商業組合 理事長)

理事 中畠 喜男(奈良県農業共済組合連合会 参事)

理事 松原 久展(奈良県農業機械公正島引協議会会長)

監事 半田 嘉秀(奈良県農薬卸商組合 理事長)

監事 瀧本 裕樹(瀧本康洋税理士事務所税理士)

中川清裕 後任

事務局体制は次のとおり

常務理事 植田 重孝

事務局長 岡山 健夫

試験員 福井 俊男

試験員 小畠 博文

試験員 小田 道宏

試験員 瀬崎 滋雄

幹事 渡辺 寛之

幹事 國本 佳範

書記 小山 則子

お知らせ

平成23年度奈良県農薬安全使用研修会

日時:平成23年7月15日14時30分~

場所:奈良県農業交流館

橿原市四条町88農業総合センター内
内容:「農薬の適正使用と庭木・芝の防除に関する最新情報について」

関西病虫害研究会第93回大会(虫害分科会)

果樹振興センター 藤田博之

平成23年5月24日に岐阜県岐阜市において関西病虫害研究会第93回大会が開催されました。虫害分科会では、奈良県から4課題の講演発表がありました。

「フェロモントラップによる発生予察を活用したカキノヘタムシガの防除対策」

果樹振興センター 藤田主任研究員

近年、カキノヘタムシガの被害が増加傾向にあり、その発生消長は年次変動が大きいことが明らかとなっている。そこで、カキノヘタムシガの有効薬剤を検討するとともに、性フェロモントラップによる発生消長データを活用して、防除適期を検討した。

供試した5種類の殺虫剤ではシペルメトリン水和剤の効果が高く、次いでMEP水和剤、アラニカルブ水和剤がほぼ同等であり、チアクロプリド水和剤、クロルフルアズロン水和剤はやや劣る傾向がみられた。散布時期別の防除では、成虫発生盛期7日後区が最も効果が高い傾向を示し、盛期14日後区および発生盛期区では効果が劣る傾向がみられた。また、2回散布区では1回散布区に比べ防除効果がやや高くなった。

「フレンチマリーゴールドの植栽が露地ナスにおけるクモ類の発生量におよぼす影響」

農業総合センター 井村主任研究員

クモ類は広食性捕食者であり、様々な害虫の密度抑制に寄与している可能性がある。そこで、マリーゴールド植栽が露地ナス上のクモ類の発生におよぼす影響を検討した。

減農薬ほ場では、ほ場周縁部にマリーゴールドを植栽する植生管理区と対照区のいずれも7月上旬からクモ類が増加し、10月上旬までおおむね安定した発生がみられ、クモ類の発生に明確な差異はなかった。慣行防除ほ場では、植生管理区で明らかにクモ類の発生が多かった。また、マリーゴールドではクモ類が安定して発生していた。以上のことから、減農薬体系下では植生管理の効果は小さい

が、慣行防除体系下ではマリーゴールドがクモ類の温存植物となり、殺虫剤散布後の発生量の回復に寄与していると考えられた。

「パック入り製剤によるミヤコカブリダニの圃場定着性」農業総合センター 國本総括研究員

促成イチゴ栽培において、市販のカブリダニ製剤では所定量のカブリダニを圃場全体に均一に放飼するのは非常に難しい。そこで、小型のパックに小分けされたミヤコカブリダニ製剤と従来の容器入り製剤を用い、カブリダニの定着状況やハダニ類防除効果を比較検討した。

放飼に要した時間は、従来の容器入り製剤での放飼区(3.3a)が6分に対してパック入り製剤での放飼区(3.3a)は12分であった。両区共に放飼2週間後にはイチゴ上で活動するミヤコカブリダニが観察されたが、個体数はパック区が多く推移した。パック区はハダニ類個体数の増加は緩やかであった。以上のことから、パック入り製剤はミヤコカブリダニの圃場定着性を向上させ、ハダニ防除効果が早く現れることが期待できる。

「ハウレンソウケナガコナダニ被害におけるハウレンソウの品種間差異」

高原農業振興センター 安川主任研究員

近年、ハウレンソウ施設栽培ではハウレンソウケナガコナダニ(以下コナダニ)による被害が春期および秋期を中心に多発している。そこで、春期と秋期に生育日数の異なる品種を供試し、コナダニ被害との関連を調査した。

春期の試験では、収穫適期のコナダニ被害度は、「ヴィジョン」で3.2、「プレシャス」で20.9、「トリトン」で39.5で、収穫までの日数が短い品種ほど低かった。秋期の試験では、収穫適期のコナダニ被害度は、「アップライト」で7.4、「クロノス」で24.7、「ヴィジョン」で36.9で、収穫までの日数が短い品種ほど低かった。以上のことから、生育の早い品種を利用することでコナダニ被害を軽減できる可能性が示唆された。

登録農薬失効情報(2011.3.1~5.31)

農薬の種類	農薬の名称	登録番号	申請者(略称)	失効日
殺虫剤				
ジメトエート乳剤	サンケイジメトエート乳剤	5730	サンケイ	2011/4/17
DDVPくん蒸剤	園芸用バボナ殺虫剤	7543	アース	2011/5/13
DDVP乳剤	ホクコーDDVP乳剤75	12009	北興化学	2011/3/15
DDVP乳剤	クミアイDDVP乳剤75	12010	クミアイ化学	2011/3/15
CYAP水和剤	三共サイアノックス水和剤	12091	三井化学アグロ	2011/4/26
シクロプロトリン粒剤	三共シクロサルU粒剤2	16729	三井化学アグロ	2011/4/13
エトフェンブロックス・DDVP乳剤	ブイボン乳剤	16787	トケリー	2011/4/13
エトフェンブロックス・カルタップ水和剤	パダントレボン水和剤	17553	住友化学	2011/3/31
エトフェンブロックス乳剤	ベニカVスプレー	20790	住友化学園芸	2011/4/12
BPMC粉剤	アグロスバッサ粉剤2DL	18305	住友化学	2011/4/26
BT水和剤	ブイハンターフロアブル	20837	住友化学	2011/4/26
MPP・EDDP粉剤	ヒノバイジット粉剤25DL	14529	ハイエル	2011/3/30
MPP・EDDP粉剤	クミアイヒノバイジット粉剤25DL	14535	クミアイ化学	2011/3/30
BPMC・MPP・EDDP粉剤	クミアイヒノバイジットバッサ粉剤25DL	14538	クミアイ化学	2011/3/30
殺虫殺菌剤				
MEP・チオファネートメチル粉剤	住化スミトップM粉剤	14611	住友化学	2011/5/29
MEP・ジクロメジン・フサライド粉剤	ラブサイドスミモンガード粉剤DL	16881	三井化学アグロ	2011/3/31
MPP・フサライド・EDDP粉剤	バイエルヒノバイジット粉剤35DL	18285	ハイエル	2011/3/5
シラフルリン・ビテルタノールエアゾル	バイスロイドバイコラルスプレー	17519	アース	2011/3/14
エトフェンブロックス・EDDP乳剤	三共ヒノトレボン乳剤	17527	トケリー	2011/3/14
エトフェンブロックス・ジクロメジン粉剤	モンガードトレボン粉剤DL	18004	三井化学アグロ	2011/3/31
エトフェンブロックス・チオシクラム・ジクロメジン粉剤	モンガードエビセクトレボン粉剤DL	18048	三井化学アグロ	2011/3/31
エトフェンブロックス・ジクロメジン・フサライド水和剤	ラブサイドモンガードトレボンフロアブル	18087	トケリー	2011/3/31
シラフルオフェン・ジクロメジン粉剤	モンガードジョーカー粉剤DL	18987	三井化学アグロ	2011/3/31
シラフルオフェン・ジクロメジン・フサライド粉剤	ラブモンジョーカー粉剤DL	19291	三井化学アグロ	2011/3/31
シラフルオフェン・ジクロメジン・フサライド水和剤	ホクコーラブモンガードジョーカーフロアブル	21739	北興化学	2011/3/31
クロチアニジン・カルプロバミド粒剤	バイエルウィンダントツ箱粒剤	20829	ハイエル	2011/4/26

農薬の種類	農薬の名称	登録番号	申請者(略称)	失効日
殺菌剤				
ベノミル・TPN水和剤	武田ダコレート水和剤	14491	住友化学	2011/3/14
フルアジナム水和剤	三共フロンサイドSC	18752	トケリー	2011/3/17
チオシクラム水和剤	三共エビセクト水和剤	14513	三井化学アグロ	2011/3/19
ジクロメジン粉剤	モンガード粉剤DL	16868	三井化学アグロ	2011/3/31
ジクロメジン水和剤	モンガードゾル	17149	三井化学アグロ	2011/3/31
ジクロメジン・フサライド水和剤	ラブサイドモンガードゾル	17153	三井化学アグロ	2011/3/31
ジクロメジン水和剤	ホクコーモンガードゾル	17545	北興化学	2011/3/31
ジクロメジン・フサライド水和剤	ホクコーラブサイドモンガードゾル	17546	北興化学	2011/3/31
ジクロメジン・フサライド水和剤	ラブサイドモンガードゾル88	18061	三井化学アグロ	2011/3/31
ジクロメジン・フサライド水和剤	ホクコーラブサイドモンガードゾル88	18063	北興化学	2011/3/31
ジクロメジン・フサライド水和剤	ホクコーラブサイドモンガードDF	18702	北興化学	2011/3/31
イブロジオン水和剤	ヤシマ産業ロブラルフロアブル	16238	ヤシマ産業	2011/4/27
イブロジオン水和剤	ヤシマ産業ロブラル水和剤	19289	ヤシマ産業	2011/4/27
バリダマイシン粉剤	バリダシン粉剤	12192	住友化学	2011/5/2
TPN水和剤	武田ダコニール1000	16825	住友化学	2011/5/20
除草剤				
フェンメディファム乳剤	ベタナール乳剤	9919	トケリー	2011/5/8
キザロホップエチル乳剤	シンカット乳剤	18288	日産化学	2011/3/5
アイオキシニル乳剤	日曹アクチノール乳剤	17562	日本曹達	2011/4/10
ペンスルフロンメチル・メフェナセット粒剤	三共ザーク粒剤25	16815	三井化学アグロ	2011/4/24
DCMU水和剤	カーメックスD	12339	第一農薬	2011/5/4
DCMU水和剤	サンケイカーメックスD	12427	琉球産経	2011/5/4
シメトリン・ペンフレゼット・MCPB粒剤	三共ザーベックスSM粒剤	20592	三井化学アグロ	2011/5/12
その他				
カルタップ複合肥料	くみあいエムシロンIBH3号	18297	ジェイコム	2011/4/26

農林水産消費安全技術センター農薬検査部の登録失効情報より抜粋